

2022年3月期 決算補足説明資料

(2021年4月1日～2022年3月31日)

株式会社ショクブン

証券コード：9969



2022年3月期決算の概要

2022年3月期 決算ハイライト

2022年3月期決算の概要

(百万円)	2021年3月期		2022年3月期						
	通期	構成比	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	構成比	前年度比
売上高	6,839	100.0%	1,656	1,661	1,915	1,642	6,875	100.0%	101%
売上総利益	2,746	40.2%	673	659	744	651	2,728	39.7%	99%
営業利益	230	3.4%	44	35	94	80	254	3.7%	111%
経常利益	194	2.8%	44	28	96	83	252	3.7%	130%
親会社株主帰属 当期純利益	194	2.8%	16	30	74	100	221	3.2%	114%
配当	-		0.0円				5.0円		

- 当連結会計年度の業績は、売上高が68億75百万円（前年度比100.5%）、経常利益は2億52百万円（前年度比129.9%）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億21百万円(前年度比114.2%)となりました。
- 2022年2月25日開催の臨時株主総会での決議により、資本金の額を1,835,735,000円減少して100,000,000円とし、繰越利益剰余金の欠損を填補したことで復配できる体制を整えました。
- なお、資本金の額の減少は、貸借対照表 純資産の部の勘定科目の振替処理に関するものであり、当社の純資産及び発行済株式総数には変更はございませんので、1株あたり純資産額に変動が生じるものでもございません。
- 今後につきましては、長期的かつ安定的な配当の維持に向け取り組んでまいります。

商品別売上高

2022年3月期決算の概要

(百万円)	2021年3月期					2022年3月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年度比
メニュー商品	1,542	1,573	1,592	1,514	6,222	1,561	1,596	1,587	1,521	6,267	101%
特売商品	94	55	341	124	616	94	65	327	120	607	99%
合計	1,637	1,628	1,934	1,639	6,839	1,656	1,661	1,915	1,642	6,875	101%
構成比 (対通期)	24%	24%	28%	24%	100%	24%	24%	28%	24%	100%	

- 前期との対比では、メニュー商品売上高100.7%、特売商品売上高98.6%、合計売上高100.5%となりました。
- 年末の特売により、第3四半期の構成比率が増加する推移となりました。

支社別売上高および営業利益

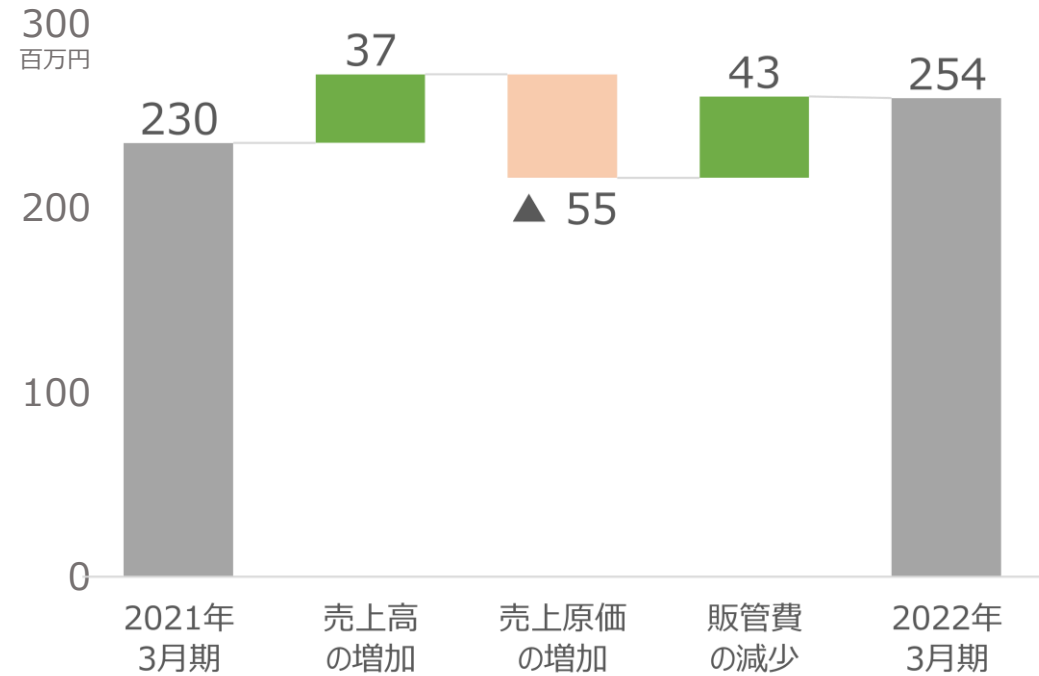
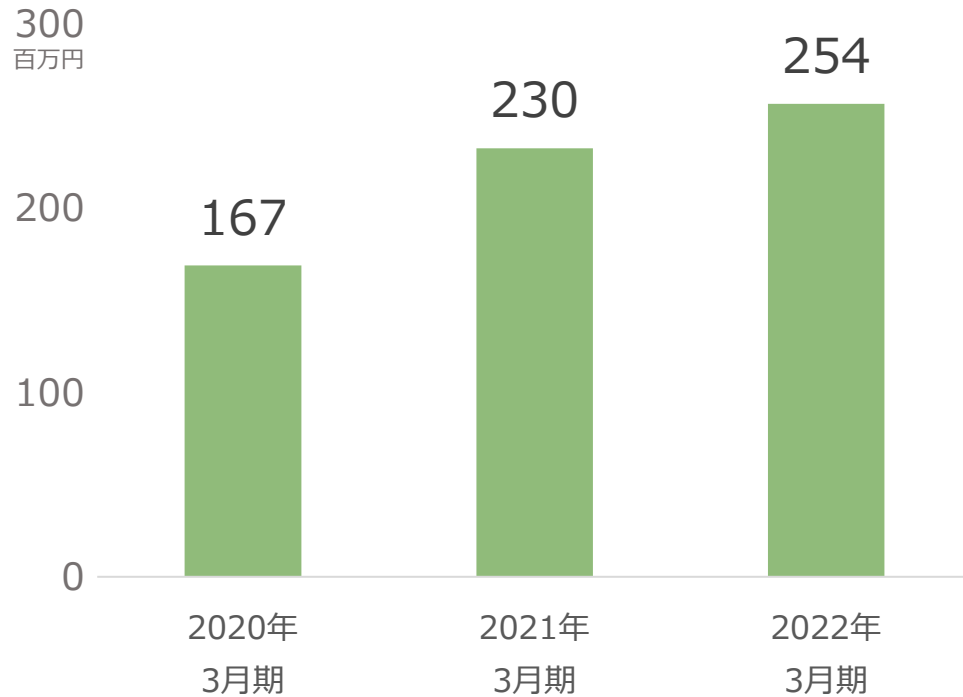
2022年3月期決算の概要

(百万円)	売上高					営業利益				
	2021年 3月期 通期	2022年3月期				2021年 3月期 通期	2022年3月期			
		1-2Q	3-4Q	通期	前年度比		1-2Q	3-4Q	通期	前年度比
愛知支社	3,515	1,719	1,850	3,570	102%	380	178	233	412	108%
三重支社	940	451	500	952	101%	103	46	60	107	104%
岐阜支社	1,124	537	571	1,109	99%	139	68	88	156	112%
大阪支社	602	302	322	625	104%	34	6	10	16	48%
京滋支社	564	268	285	553	98%	33	13	26	40	120%
合計	6,748	3,280	3,531	6,811	101%	691	313	419	733	106%
構成比 (対通期)		48%	52%	100%		43%	57%	100%		

※子会社、本部経費、フランチャイズを除いた数値となっているため、売上高・営業利益の合計額は連結決算と一致しません。

営業利益の推移

2022年3月期決算の概要



- 営業利益は、2020年3月期以降、3期連続での増益となりました。
- 売上高は微増でしたが、営業活動の生産性向上により販売費を低減させたことなどが増益の要因となりました。
- 引き続き、売上高の拡大に応じて現場労働力を拡充させ、業容の拡大により更なる増益を実現する体制を目指します。

営業拠点数の推移

2022年3月期決算の概要

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	対前期増減
合 計	36	34	35	+1
東海事業本部	30	28	28	
愛知支社	18	17	17	
三重支社	7	7	7	
岐阜支社	5	4	4	
関西事業本部	6	6	7	+1
大阪支社	3	3	4	+1
京滋支社	3	3	3	

- 上記のほか、愛知県内でフランチャイズ2カ店が稼働しています。
- 2021年11月に関西事業本部内に泉大津営業所を開設し、前期との対比で1拠点の増加となりました。
- 2022年6月より静岡県浜松市内で特約店1カ店が営業を開始予定です。

貸借対照表の概要

2022年3月期決算の概要

(百万円)	2021年 3月期	2022年3 月期	増減
流動資産	2,289	2,291	+2
固定資産	3,570	3,548	△22
資産合計	5,859	5,839	△19
流動負債	2,193	2,084	△109
固定負債	1,354	1,245	△109
負債合計	3,548	3,329	△218
純資産	2,311	2,510	+198
自己資本比率	39.4	43.0	-
負債純資産合計	5,859	5,839	△19

① 借入金の返済により現金及び預金が減少したこと等により、資産合計は前期末との対比で19百万円減少の58億39百万円になりました。

② リース債務が増加しましたが、長期借入金が増加したこと等により、負債合計は前期末との対比で2億18百万円減少の33億29百万円になりました。

③ 親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと等により、純資産合計は前期末との対比で1億98百万円増加の25億10百万円になりました。

SHOKUBUN

キャッシュフローの動向

2022年3月期決算の概要

(百万円)	2021年 3月期	2022年 3月期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	388	174	△213
投資活動による キャッシュ・フロー	619	19	△599
財務活動による キャッシュ・フロー	530	△230	△761
現金及び現金同等物 増減額	1,537	△36	△1,574
現金及び現金同等物 期末残高	2,101	2,064	△36

期末の資金は、前期末の対比で36百万円減少し、20億64百万円になりました。

- ① **営業活動によるキャッシュ・フロー**
税金等調整前当期純利益、減価償却費等を計上しましたが、退職給付に係る資産の減少、法人税等の支払額を計上したことにより、増加した資金は1億74百万円となりました。
- ② **投資活動によるキャッシュ・フロー**
有形固定資産の取得等による支出がありましたが、有形固定資産の売却による収入等により、増加した資金は19百万円となりました。
- ③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**
主に長期借入金の返済、リース債務の返済により、減少した資金は2億30百万円となりました。

(参考) 今後の事業展開

営業開発本部の設置

(参考) 今後の事業展開

「営業開発本部」を設置し、新規事業・顧客開拓推進のため体制を強化、今期の売上目標から将来的には30億円の売上増加を目指します。

新たな収益源の創出

- 新規事業の開拓、新製品の開発、新たなサービスの開始
- アライアンスの推進
- 新規営業所の開設

+3,000 百万円

安定した収益基盤の構築

- 定番商品の売上が堅調に推移。
- 野菜を中心に原材料価格の安定化

7,000 百万円

FY2021

FY2022

プライベートブランド商品の開発

(参考) 今後の事業展開

全国通販ショップの販売強化に伴い、プライベートブランド商品の充実を図ります。

- 全国通販ショップを本格稼働し、新規顧客の獲得、既存の商圈以外で当社のサービス・知名度の定着を図ります。
- 天皇の料理番 宮田卓也シェフ（スギモト）監修のレトルトカレーを開発中。
- 「旬味百選」「金」「銀」シリーズラインを開発中。
- 各シリーズのコンセプトに基づき、他社との差別化を図ります。



▲全国通販ショップ



▲開発中のプライベートブランド商品

宮田卓也シェフ

- 在ドイツ日本大使館で公邸料理人、宮内庁大善課で天皇の料理番を歴任、宮内庁晩餐会や園遊会で腕を振るう。
- 名古屋のフランス料理店で料理長を務め、地元岡崎で独立開業した後、現在はスギモト（杉本食肉産業株式会社）にて料理番を務める。



アライアンスの推進

(参考) 今後の事業展開



静岡県浜松市の同業サンクックと特約店契約を締結、静岡県内での当社メニューの販売を開始。



南知多町・(株)yaotomi・(株)オーガニックファーム知多と南知多町のオーガニック農業普及に向けた連携協定を締結。



高齢者向け生活支援サービスの食事サポートブランド「まごころ食堂」にメニュー提供。

CHIE'S KITCHEN

料理家 廣瀬ちえ先生と料理教室を共同開催、シヨクブンメニューの調理体験を通じて認知拡大。



仕入れ、製造、ロジスティックスでグループシナジーを強化。



新拠点拡充に向けた労働力不足を補完するため、物流専門業者との協働を推進。

株式会社サンクックと特約店契約を締結

(参考) 今後の事業展開

当社としては初めてとなる静岡エリアへの進出

新たな商圈／販売先の獲得・中長期的な売上拡大を図ります。

- 浜松市近郊の新たな商圈（約57万世帯）確保、売上増、利益増を目指す。
- 新規開拓エリアにて、当社ビジネスモデルや広告宣伝手法を応用。
- (株)サンクックの「調理済み弁当」など当社になかったビジネスモデルの導入を検討。
- 東海唯一の神明グループ「浜松米穀(株)」とのアライアンス。

提携内容

- (株)サンクックのメインメニューカタログ「にこにこキッチン」を「ハピ食」に**全面切り替え**。
- 当社本社工場から「完成済み食材セット」を(株)サンクックへ配送。（仕入・製造・加工は当社）
- **当社デジタルマーケティング部門による宣伝戦略**を敢行。



(株)サンクックの営業エリア

南知多町、株式会社シヨクブン、株式会社yaotomi及び株式会社オーガニックファーム知多 によるオーガニック農業普及に向けた連携に関する協定書

(参考) 今後の事業展開

愛知県南知多町 × (株) オーガニックファーム知多 × (株) yaotomi × (株) シヨクブン



愛知県南知多町を生産拠点として活動する (株)yaotomi (無農薬野菜の生産・流通) と、(株)オーガニックファーム知多 (無農薬自然農園を運営) が提供する南知多町産のオーガニック野菜を使用した製品を企画・製造・販売する。

<連携事項>

- オーガニック農業の推進・フードロスの削減・地産地消の推進。
- サプライチェーン構築を支援 = 農業の6次産業化
- 農村の過疎化対策 = 耕作放棄地の再活用や、新規就農支援を通じた生産地の活性化。
- 福祉・教育事業との連携強化 = 生産地の農業を持続可能なものに。

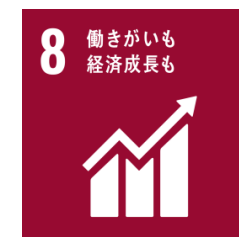


▲当社が南知多町の食材を用いて開発・製造した商品をふるさと納税返礼品として登録 (※写真はイメージです)

地域に愛される企業を目指して

ESGへの取り組み


E Environment	<ul style="list-style-type: none">食卓でのフードロス削減に貢献宅配によるユーザーの移動削減あいち子ども食堂ネットワーク様への食材提供家事負担軽減によるワークライフバランスへの貢献女性社員の活躍
S Social	<ul style="list-style-type: none">外国人の採用強化によるダイバーシティ促進地域見守りネットワークへの参加
G Governance	<ul style="list-style-type: none">ガバナンスコードコンプライアンス、内部統制強化




地域に愛される企業を目指して

テレビCMや、テレビ・ラジオ露出、名古屋グランパスとのタイアップイベントにより認知拡大。


SNSによるファン獲得キャンペーンとアプリの利用販促キャンペーンの実施、ネット広告などのデジタルマーケティングを活発化。



親しみやすいテレビCM



情報番組での会社紹介（中京テレビ「キャッチ」）



名古屋グランパスエイト
タイアップイベント

SHOKUBUN

主力商品紹介①



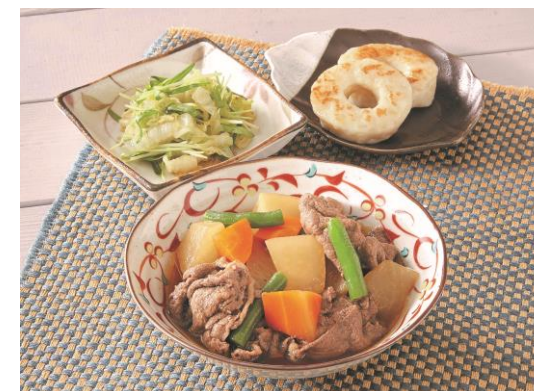
エコクックコース



バランスコース



和ごころコース



カルシウムコース

- ライフスタイルや家族構成等のニーズに応じて、最適なコースを必要な量だけ注文いただけます。

主力商品紹介②



10分ごはん



Sミールキット



週末おすすめ大皿満足メニュー



本資料にかかる免責事項

本資料は、資料作成時点において当社が入手している情報に基づき策定しており、当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

また、本資料が基礎とした情報の中には、決算短信及び四半期報告書の財務諸表に基づく財務情報並びに財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれており、いずれも独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていないことをご了承ください。

株式会社ショクブン
証券コード：9969

SHOKUBUN

The logo for SHOKUBUN features the company name in a bold, green, sans-serif font. Below the text is a thick, green, curved line that starts under the 'S', dips down, and then rises to end under the 'N', resembling a stylized smile or a leaf.